

# 図書室だより

令和3年 7月号  
武庫小学校図書室

## もうすぐ夏休み！

もうすぐみなさんの楽しみにしている夏休みですね。朝の涼しい時間に宿題や読書などに取り組めるよう計画して毎日を過ごしてくださいね。長い夏休み、いつもは読めない長いお話やシリーズ物の本なども読めるといいなと思います。

夏休みには、読書感想文の宿題がありますね。図書室の時間に紹介した課題図書その他のおすすめの自由図書を紹介します。夏休みに借りる本の参考にしてくださいね。

## ★課題図書★

《1・2年》

- |                 |   |
|-----------------|---|
| 「あなふさぎのジグモンタ」   | とみなが まい/作 たかお ゆうこ/絵                     |
| 「そのときがくるくる」     | すず きみえ/作 くすはら 順子/絵                      |
| 「みずをくむプリンセス」    | スーザン・ヴァーデ/文 ピーター・H.レイノルズ/絵<br>さくま ゆみこ/訳 |
| 「どこからきたの？おべんとう」 | 鈴木 まもる/作・絵                              |

《3・4年》

- |                                 |                                      |
|---------------------------------|--------------------------------------|
| 「わたしたちのカメムシずかん やっかいものが宝ものになった話」 | 鈴木 海花/文 はた こうしろう/絵                   |
| 「ゆりの木荘の子どもたち」                   | 富安 陽子/作 佐竹 美保/絵                      |
| 「ぼくのあいぼうはカモノハシ」                 | ミヒヤエル・エングラール/作 はたさわ ゆうこ/訳<br>杉原 知子/絵 |

「カラスのいいぶん 人と生きることをえらんだ鳥」 嶋田 泰子/著 岡本 順/絵

《5・6年》

- |                |                    |
|----------------|--------------------|
| 「エカシの森と子馬のポンコ」 | 加藤 多一/作 大野 八生/絵    |
| 「サンドイッチクラブ」    | 長江 優子/作            |
| 「おいで、アラスカ！」    | アンナ・ウォルツ/作 野坂 悦子/訳 |
| 「オランウータンに会いたい」 | 久世 濃子/著            |

## ☆低学年 おすすめ自由図書☆

「いつもぶうたれねこ」

きむら ゆういち/作 エム ナマエ/絵



いつも じぶんの ぶうんを ぶうたれている ネコが いました。そんな ある日、ゴミすてばで 1ぴきの ネズミを たすけます。ネズミは ネコを こわがりもせず、「ありがとう！」と おれいを いいます。「ありがとう」なんて いわれたことのない ネコは…。

「わたしのいちばん あのこの1ばん」

アリソン・ウォルチ/作 パトリス・バートン/絵 薫 くみこ/訳



ともだちの バイオレットは はしるのが はやくて クラスでも にんきもの。なんでも 1ばん。わたしは 1ばんには なれないけど、それって すごくないって ことなのかな。1ばんが いちばん いいのかな…。

「パンケーキを食べるサイなんていない？」

アンナ・ケンプ/ぶん サラ・オギルヴィー/え かどの えいこ/やく



いつも いそがしい ママとパパは デイジーの はなしを ちっとも きいて くれません。かわりに はなしを きいてくれたのは、とつぜん デイジーの いえに やってきた、大きな むらさきいろの サイだったのです…。

「わたしのいえ あなたのいえ」

加古 里子/ぶん・え



いえって なんで ひつようなのかな？いえには べんりにくらする くふうが たくさん。みんなの いえにも くふうがあるかな？かんがえたり、さがしたり してみよう。

「二年二組のたからばこ」

山本 悦子/作 佐藤 真紀子/絵



二年二組の きょうしつには、たからくんの おとしものを入れる「たからばこ」がある。おとしものが 多い たからくんに めいわくを かけられていた みなは、「ものを 大切にしないから おとしものをするんだ」と おもっていたのですが…。

☆**中学年 おすすめ自由図書**☆

「笑われたくない！」

手嶋 ひろ美/作 大庭 賢哉/絵



手足が不自由な 結花は、お楽しみ会の出し物で 小雪と二人ばおりを することに。練習して 上手になる つもりだったのに、同じはんの 翔太と信吾から、おきゃくさんを わらわせるために わざと へんな食べ方をしろと 言われてしまい…。

「逆転ドッジボール」

三輪 裕子/作 石山 さやか/絵



小学校 4 年の 陽太のクラスで いばっている 鉄平と健人は まるで わるい とのさま。あきれた陽太は、ドッジボールも やめてしまう。陽太は鉄平と健人と勝負するため、ドッジボールの苦手な 武士ちゃんを とっくんをすることに…。

「ちびドラゴンのおくりもの」

イリーナ・コルシュノフ/作 酒寄 進一/訳 伊東 寛/絵



算数も音楽も図工も体育も苦手。学校がきれいな ハンノーの前に ちびドラゴンが やってきた。ちびドラゴンも ドラゴン学校が 大きい。人間の まねを したがる ちびドラゴンに 歌や字や絵を 教えていくうちにハンノーは…。

「読書マラソン、チャンピオンはだれ？」

クラウディア・ミルズ/作 若林 千鶴/訳 堀川 理万子/絵



ある日、校長先生が、全校生で読書マラソンをすると発表。しかも、全校生徒の読書数が 2 千さつをこえたら、校長先生は じまんのあごひげを そり落とすと約束します。なんとしてもクラスで一番になりたいケルシーは…。

「ココロ屋」

梨屋 アリエ/作 菅野 由貴子/絵



ひろきは、先生に「ココロを入れかえなさい」と怒られ、教室からにげ出した。見なれない ろうかを 走っていると 目の前に ココロ屋が あらわれた。ひろきが、ココロ屋の“やさしいココロ”と自分のココロを取りかえてみると…。

☆**高学年 おすすめ自由図書**☆

「べんり屋、寺岡の夏」

中山 聖子/作



みんな「夢は大きく！」なんて言うけど、売れない画家のお父さんを見ていたら、そんなこと言ってもらえない。わたしは地道に生きるんだ！でも、家業のべんり屋を手伝う美船のところには「夢」と向き合う人から依頼がきて…。

「ぼくらの一歩 30人31脚」

いとう みく/作 イシヤマ アズサ/絵



6年生の夏、転校生の萌花は人気者に！それはクラスが30人31脚に出場できる人数になったから。運動が苦手な萌花は、友だちの力を借りて練習に励みます。「50メートル向こうで、ぜってー笑おう」目指すのは、8秒台。一度も出したことのない、とんでもないタイムで優勝を狙います！

「ものだま探偵団 ふしぎな声のする町で」

ほしお さなえ/作 くまおり 純/絵



5年生の七子が引っ越してきた古い家では、だれもいないのに話し声が聞こえることがある。ある日、七子は、クラスメイトの鳥羽が、思い入れのある「もの」に宿った魂「ものだま」の声を聞くことができ、ふしぎなできごとを解決していると知り…。

「転んでも、大丈夫 ぼくが義足を作る理由」

臼井 二美男/著



臼井さんはどんなむずかしい仕事でも「無理」と言わずに立ち向かい続けます。それは、大事な足を失ってもくじけず生きている人たちを励ましたいから。パラリンピック選手の義足も作っている義肢装具士のノンフィクション作品です。

読書感想文は本選びが大きな鍵となります。自分が本当に面白いと思う本を探しましょう！以前、読んで面白かった本を読み直して書いてもいいですよ。今まで書かれた読書感想文の優秀な作品を読んでみるのもとても参考になります。図書室に置いてありますから必要な人は教えてください。どんな本で読書感想文を書こうか悩んだら図書室に相談に来てください。